

## 2 学期始業式 主語は私

いよいよ2学期が始まります。先ほど、代表のみなさんからそれぞれの目標の発表がありました。

みなさんはどんな2学期を過ごして、どんな自分になりたいですか。まずはちょっとがんばれば実現しそうな目標を定めるのもよいと思います。2 学期がスタートする今日は、これからの自分について考える1日にしましょう。

さて夏休み中の大きな話題と言えば「オリンピック」が挙げられると思います。新型コロナウイルス感染症の拡大で1年間延長されて、開催にあたっては賛否両論がありました。現在もさらに厳しい状況となっていて、これから開催予定の「パラリンピック」も同様に心配があります。ほとんどが無観客でしたから、テレビでの観戦となり、みなさんも様々な思いで画面を見つめていたと思います。私たちでさえ、ある意味では複雑な気持ちで観戦した「オリンピック」ですが、その場に臨んだ選手や関係者、ボランティアのみなさんはどんな気持ちだったのでしょうか。

映像を観てください。(5分間)

【NHK】悩んで、気づいて、挑み続ける アスリートたちの闘う理由 東京オリンピック

どんなことを感じましたか。

歌人の俵万智さんがオリンピック開催と並行して短歌を詠んでいます。

スケボーとともに飛び散る汗として 小さい「つ」の字 カッコいいっす  
それぞれの現場で戦う人がいる 目には見えない メダルを胸に  
オリンピックを見るのは私 感動も勇気も 主語は私と思う

2 学期は 87 日間です。1 学期に学んだことをさらに本物の力にするチャンスです。さまざまな行事や活動もあります。自分を成長させるチャンスです。「主語は私」です。なんとなくみんなと一緒にいないと勉強できないとか、誰かに言われないとその気になれないとか…ではなく、「私」(自分)が感じて、考えて、このことをやろうと決めて、失敗を恐れずにチャレンジするのです。それが「自学自習」ということです。

あなたはどんな2学期を過ごして、どんな自分になりたいですか。

最後にこれを見てください。校歌の3番です。

新型コロナウイルス感染症や大雨による災害など、厳しい状況が続いています。命を守ることは何よりも大切です。これまで以上に、例えば基本的な予防対策(手洗いの励行とマスク着用・3密の回避)を意識して続けましょう。「嵐吹く苦難の日にも 花咲く世界めざしながら」がんばっていきましょう。

これで終わります。